

# 履修モデル(理学療法学科)

最新の理学療法専門知識と高度な実践技能を保持し、自己研鑽を怠らず、対象者の思いを受け止め共有し、身体機能の維持・改善および予防に寄与する力を高め健康寿命の延伸のために尽力し、地域のニーズに対応する新しいサービス事業を展開し、地域の創生に多職種と協働して貢献する人材を育成する。

科目区分	1年次				2年次				3年次				4年次				計		
	授業科目の名称	単位数			授業科目の名称	単位数			授業科目の名称	単位数			授業科目の名称	単位数					
		前 後 期 （ 前 後 ）	必 修	選 択		自 由	前 後 期 （ 前 後 ）	必 修		選 択	自 由	前 後 期 （ 前 後 ）		必 修	選 択	自 由		前 後 期 （ 前 後 ）	必 修
基礎科目	大学入門 職業人の倫理と道徳論 心理学 健康科学概論 コミュニケーション英語 日本の歴史と文化 基礎生物 基礎物理 情報収集と処理	前 後 期 後 前 前 前 前 後	1 2 1 2 2 1 1 1		基礎ゼミⅠ 国際政治経済論 統計分析の基礎	前 後 後	1 1 1		基礎ゼミⅡ 人間関係論 コミュニケーション論 テーマ設定と研究方法 研究デザイン	前 前 前 前 前	1 2 1 1 1								22
専門基礎分野	解剖学 解剖学実習Ⅰ 生理学 生理学実習 運動学 人間発達学 臨床医学概論 病理学 内科学 リハビリテーション医学 リハビリテーション概論 多職種連携論	前 前 後 後 後 後 前 後 後 後 前 前 後	2 1 2 1 2 2 2 2 2 1 1 1		解剖学実習Ⅱ 運動学実習 精神医学 整形外科学 神経内科学 小児科学	前 前 後 前 前 前	1 1 2 2 2 2		メディカル英語 地域包括マネジメント論	後 後	2 1								
職業専門科目	理学療法概論 理学療法評価学Ⅰ 運動療法 見学実習	前 後 後 通	2 2 1 1		基礎理学療法学 基礎理学療法実習Ⅰ 理学療法評価学Ⅱ 理学療法評価学実習Ⅰ 理学療法評価学実習Ⅱ 運動療法実習Ⅰ 運動療法実習Ⅱ 物理療法 理学療法治療学Ⅰ 理学療法治療学Ⅱ 理学療法治療学Ⅲ 理学療法治療学Ⅳ 理学療法治療学実習Ⅰ 理学療法治療学実習Ⅱ 日常生活活動学 日常生活活動学実習 スポーツ理学療法特論 生活環境学	前 後 前 後 前 前 後 後 前 前 後 前 後 前 後 前 後 後 後	2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2		基礎理学療法実習Ⅱ 理学療法管理学概論 理学療法評価学実習Ⅲ 物理療法実習 理学療法治療学実習Ⅲ 老年期障害理学療法学 生涯スポーツ実習 地域理学療法学 予防理学療法学 評価実習 総合実習Ⅰ	前 前 前 前 前 前 前 前 後 前 後	1 2 1 1 1 1 1 1 1 3 8		応用治療技術実習Ⅰ(徒手療法) 応用治療技術実習Ⅲ(セルフコンディショニング) 総合実習Ⅱ	前 前 前	1 1 8				90
展開科目					ヒューマンサービス論	後	2		人間形成論 食生活マネジメント論 生体情報科学	後 前 後	2 2 2		NPO論 スポーツ科学 起業入門 マネジメント論 コーチング論 岡山経営者論	前 前 前 前 前	2 2 2 2 2				20
総合科目									総合研究Ⅰ	後	1		総合研究Ⅱ 卒業論文	前 後	1 2				4
単位数			36	2	0		36	0	0		34	4	0		25	0	0	0	137

## 【卒業要件】

本学科の卒業要件は、以下の通りとする。

- 1) 本学に4年以上在学すること。
- 2) 次により、必修科目131単位、選択科目4単位以上を履修すること。
  - 基礎科目22単位以上
  - 必修科目18単位以上
  - 選択科目4単位以上
  - 職業専門科目89単位以上
  - 専門基礎分野科目から必修科目32単位以上
  - 専門分野科目から必修科目57単位以上
  - 展開科目必修科目20単位以上
  - 総合科目必修科目4単位以上

実習・実験科目から40単位以上  
うち、臨床実務実習20単位以上

履修登録上限は、1年間において39単位とする。  
ただし、成績優秀者は41単位まで履修登録することができる。

# 履修モデル(作業療法学科)

最新の作業療法専門知識と高度な実践技能を保持し、自己研鑽を怠らず、対象者の思いを受け止め、子供から高齢者に至る幅広い世代が住み慣れたところでいきいきと生活するために必要なサービスを提供し、地域の多様な主体と協働して安心して暮らせる地域コミュニティづくりに貢献する人材を育成する。

科目区分	1年次					2年次					3年次					4年次					計				
	授業科目の名称	前後 期 期 (前後)	単位数			授業科目の名称	前後 期 期 (前後)	単位数			授業科目の名称	前後 期 期 (前後)	単位数			授業科目の名称	前後 期 期 (前後)	単位数							
			必 修	選 択	自 由			必 修	選 択	自 由			必 修	選 択	自 由			必 修	選 択	自 由					
基礎科目	大学入門 職業人の倫理と道徳論 心理学 健康科学概論 コミュニケーション英語 日本の歴史と文化 基礎生物 基礎物理 情報収集と処理	前 後 前 後 前 後 前 後 前 後	1 2 1 2 2 1 1 1 1	2		基礎ゼミⅠ 国際政治経済論 統計分析の基礎	前 後 前 後	1 1 1 1			基礎ゼミⅡ 人間関係論 コミュニケーション論 テーマ設定と研究方法 研究デザイン	前 前 前 前 前	1 1 1 1 1	2									22		
専門基礎分野	解剖学 解剖学実習Ⅰ 生理学 生理学実習 運動学 人間発達学 臨床医学概論 病理学 内科学 リハビリテーション医学 リハビリテーション概論 多職種連携論	前 後 前 後 前 後 前 後 前 後 前 後	2 1 2 1 2 2 2 2 2 1 1 1			解剖学実習Ⅱ 運動学実習 精神医学 整形外科学 神経内科学 小児科学	前 前 前 前 前 前	1 1 2 2 2 2			メディカル英語 地域包括マネジメント論	後 後	2 1												
職業専門科目 専門分野	作業療法概論 基礎作業学 作業療法評価学 見学実習	前 後 後 通	2 1 2 1			基礎作業学実習Ⅰ 基礎作業学実習Ⅱ 作業療法評価学実習Ⅰ 作業療法評価学実習Ⅱ 作業療法評価学実習Ⅲ 身体障害作業療法Ⅰ 身体障害作業療法Ⅱ 身体障害作業療法実習Ⅰ 身体障害作業療法実習Ⅱ 老年期障害作業療法 精神障害作業療法 日常生活活動学 日常生活活動学実習 生活環境学	前 後 前 後 前 前 前 前 後 後 後 前 後 後	1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 2			基礎作業療法治療学実習Ⅰ 基礎作業療法治療学実習Ⅱ 作業療法管理学概論 基礎作業療法治療学 身体障害作業療法Ⅲ 身体障害作業療法Ⅳ 身体障害作業療法実習Ⅲ 老年期障害作業療法実習 地域作業療法 予防作業療法 評価実習 総合実習Ⅰ	前 前 後 前 前 前 前 前 後 後 前 後	1 1 2 1 1 1 1 1 1 3 9			応用治療技術実習Ⅰ(徒手療法) 応用治療技術実習Ⅱ(リハビリ工学) 総合実習Ⅱ	前 前 前	1 1 9							89
展開科目						ヒューマンサービス論	後	2			人間形成論 家族関係論 地域社会論 コミュニティ形成論	後 前 後 後	2 2 2 2			地域生活と健康 特別支援教育 人間工学 ライフサイクル論 岡山経営者論	前 前 前 前 前	2 2 2 2 2						20	
総合科目											総合研究Ⅰ	後	1			総合研究Ⅱ 卒業論文	前 後	1 2						4	
単位数			36	2	0			32	0	0			39	2	0				24	0	0		135		

## 【卒業要件】

本学科の卒業要件は、以下の通りとする。

- 1) 本学に4年以上在学すること。
- 2) 次により、必修科目131単位、選択科目4単位以上を履修すること。

基礎科目22単位以上

必修科目18単位以上

選択科目4単位以上

職業専門科目89単位以上

専門基礎分野科目から必修科目32単位以上

専門分野科目から必修科目57単位以上

展開科目必修科目20単位以上

総合科目必修科目4単位以上

実習・実験科目から40単位以上

うち、臨床実務実習22単位以上

履修登録上限は、1年間において39単位とする。

ただし、成績優秀者は41単位まで履修登録することができる。